

別記の関係団体の長 殿

「死亡災害撲滅に向けた緊急要請」

小田原労働基準監督署における労働災害による死亡者数は、令和4年に0人を達成しましたが、令和5年においては急増し、6人の尊い命が失われており、極めて憂慮すべき事態となっています。(発生状況は別添参照)

労働災害は、いかなる状況においてもあってはならないものであり、特に死亡災害の撲滅を目指した不断の取組が必要です。

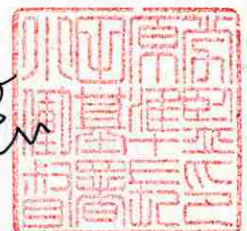
つきましては、貴団体におかれましては、傘下の会員などの関係者に対し、死亡災害の撲滅に向けて基本的な安全衛生管理活動の着実な実施という原点に立ち返って、以下の事項の取組実施について、周知を行っていただきますよう要請いたします。

- 1 安全な作業手順（計画）の策定及び当該作業の順守
- 2 作業開始前の危険予知（KY）活動実施
- 3 定期的な安全衛生教育の実施及び内容の充実

令和5年12月15日

小田原労働基準監督署長

木村 隆志



神奈川県労働安全衛生協会 小田原支部

建設業労働災害防止協会 神奈川県支部 小田原分会

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 神奈川県支部 小田原分会

富士フイルム（株） 神奈川県事業場安全協力会

神奈川県石材協同組合

協同組合西湘グラヴェル

足柄上郡砂利協同組合

箱根温泉旅館ホテル協同組合

湯河原温泉旅館協同組合

神奈川県印刷工業組合 湘南小田原支部（小田原地区）